

# 森林の利活用と交流人口の増加を目指して

信州の森・里山フォーラム  
地域資源としての森林・里山の価値について考える

令和5年12月19日（月）

長野県林務部信州の木活用課長 千代 登

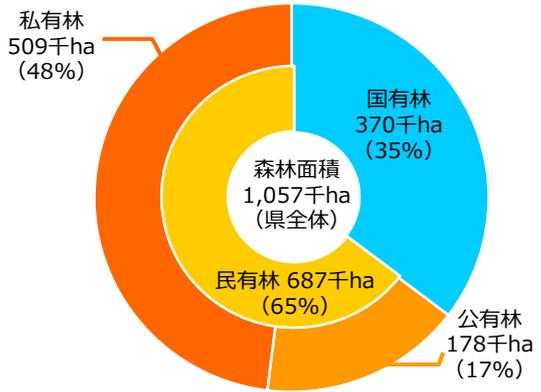
# 目次

- 長野県の森林・林業の現況
- 主伐・再造林の推進
- 県産材の利活用
- 林業の担い手
- 森林の多様な利活用（開かれた里山づくり）
- 森林の多様な利活用（森林サービス産業）
- 森林の多様な利活用（企業との連携）
- 森林環境税と森林環境譲与税
- 今後の方向性

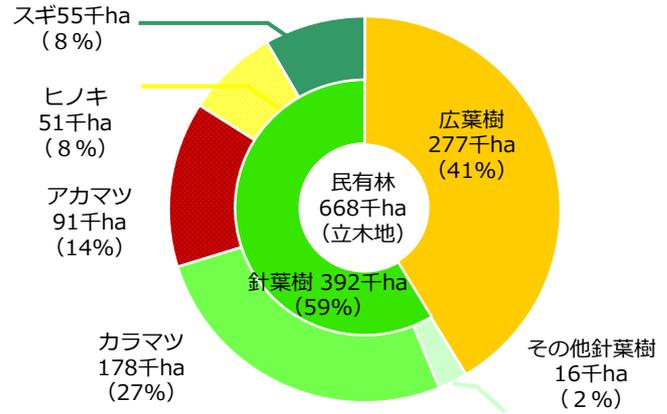
# 長野県の森林・林業の現況

- 本県の森林面積は106万haで、県土の約8割を占め多様な樹種で構成
- 森林資源が充実し、近年、素材生産活動が活発化
- 森林所有者の森林への関心が低下している中で、健全な森林を維持していくためには、喫緊に必要な森林整備を推進するとともに、林業活動を活発にするために「伐って、植えて、育てる」という森林・林業のサイクルを取り戻す必要

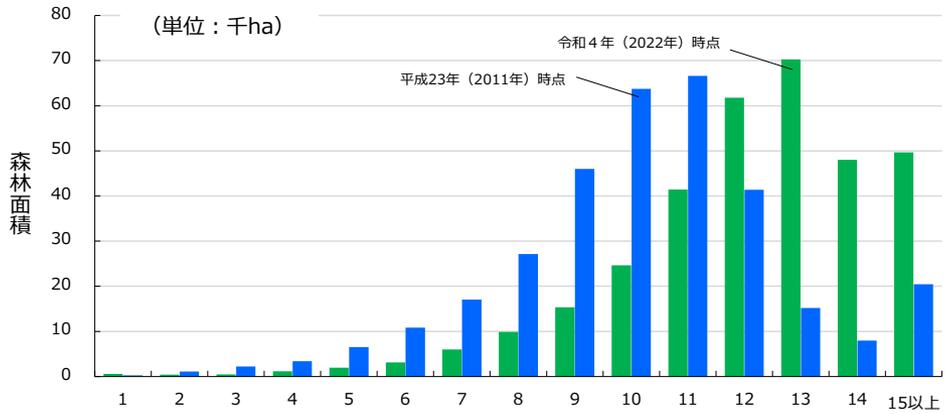
**所有形態別森林面積** 出典：長野県林務部「民有林の現況」



**民有林樹種別森林面積** 出典：長野県林務部「民有林の現況」



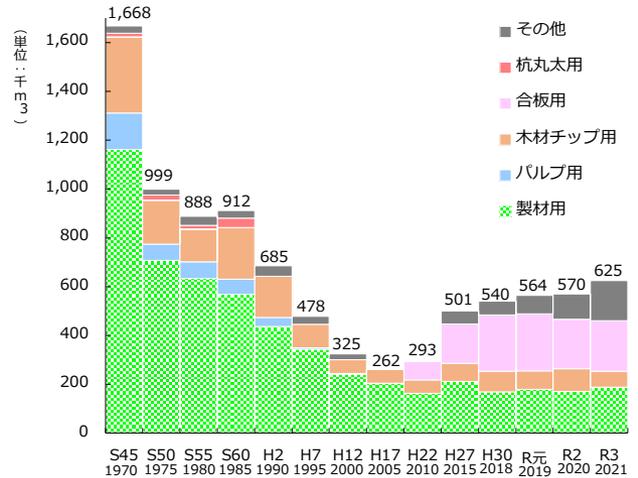
**民有林人工林の齢級配置の推移** 出典：長野県林務部「民有林の現況」



齢級 (林齢を5年でまとめたもの)

出典：長野県林務部「民有林の現況」

**木材生産量の推移** 出典：農林水産省「木材需給報告書」及びH27以降は長野県林務部調べ「木質バイオマス生産量」を加算



S45 S50 S55 S60 H2 H7 H12 H17 H22 H27 H30 R元 R2 R3  
1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 2018 2019 2020 2021

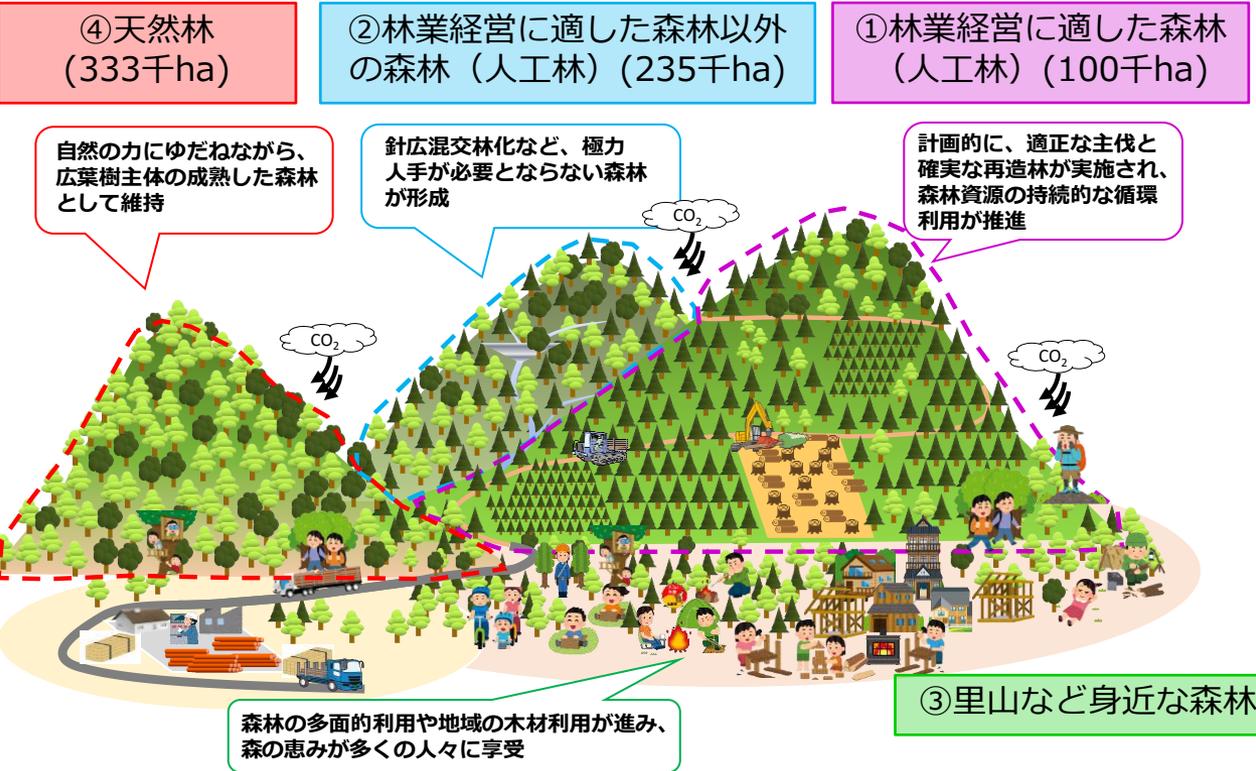
# 長野県の森林・林業の現況

## 【めざす森林の姿】

針葉樹林、広葉樹林、針葉樹と広葉樹が適度に混交した森林（針広混交林）が配置される中で、適地適木を基本とした多様な林齢、多様な樹種からなる森林が形成されており、森林の持つ多面的な機能が持続的に発揮され、森林と人との様々な関わりを通じて、人々の暮らしに潤いと安らぎをもたらされる

### めざす森林の姿（イメージ）

（対象：国有林を除いた民有林）



## 【今後の方向性】

森林のゾーニングと機能に応じた森林整備等

① 主伐・再造林の推進  
 概ね80年サイクルでの森林資源の循環利用を目指し、年間1,250haの再造林を実施(R5から段階的に増加)  
 ⇒ **森林資源の循環利用**

② 針広混交林化の推進  
 必要に応じ実施する成長した樹木の抜き伐り等により地域の在来植生の広葉樹を導入・育成し、人手のかからない森林へ誘導  
 ⇒ **公益的機能の維持・向上**

③ 森林空間の多面的利活用の推進  
 「開かれた里山」の整備、仕組みづくり等を通じ多くの県民等が親しめる里山を増やす  
 ⇒ **県民が森林の恵みを楽しむ**



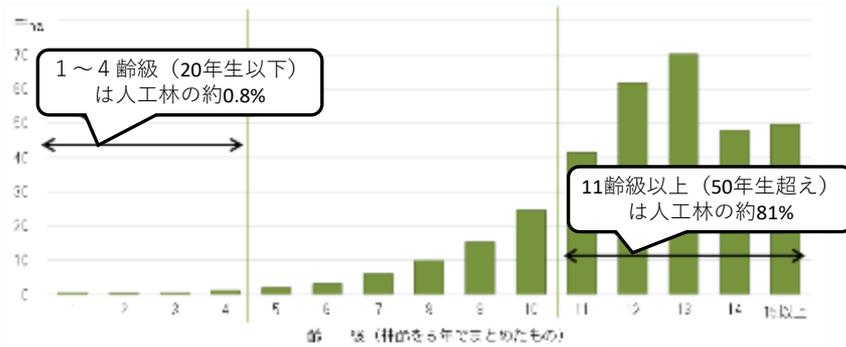
県民の暮らしを守る森林づくり

【基本目標】  
 森林づくりで未来につなぐ 森の恵みとゆたかな暮らし

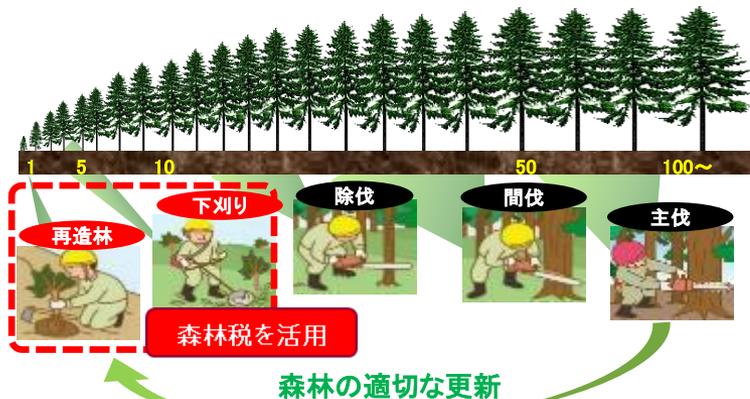
# 主伐・再造林の推進

- 林業経営に適した森林において、段階的に主伐・再造林を推進
- 主伐後の再造林については、適地適木に基づき実施するとともに、省力化にも十分配慮しながら再造林後の保育作業を着実に実施
- 希少種から比較的高価格で取引される例もある広葉樹や大径材について、広葉樹林整備や長伐期施業等の地域の特性に応じた森林づくりを関係者と連携して推進

## 民有林人工林の齢級別面積（令和4年9月時点）



## 森林整備のサイクル



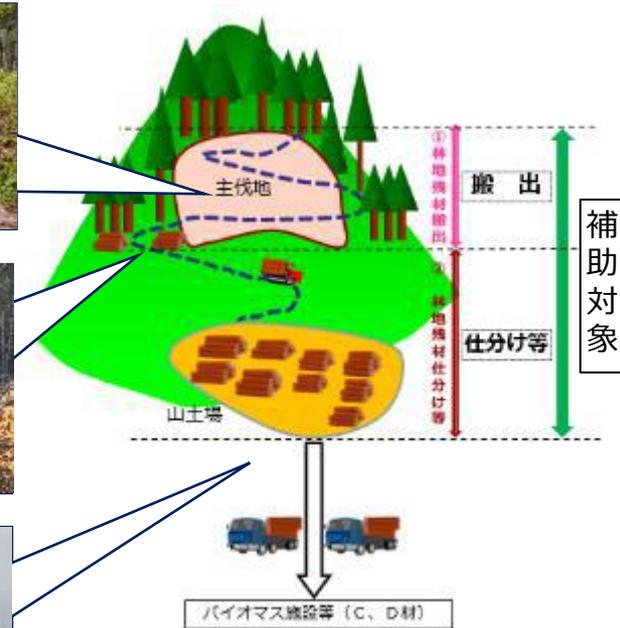
## 主伐・再造林の加速化に向けて

### 人工造林・初期保育の嵩上げ

再造林とその後の下刈り等に必要となる標準的な経費に対して、**10/10**補助

### 林地残材の有効活用

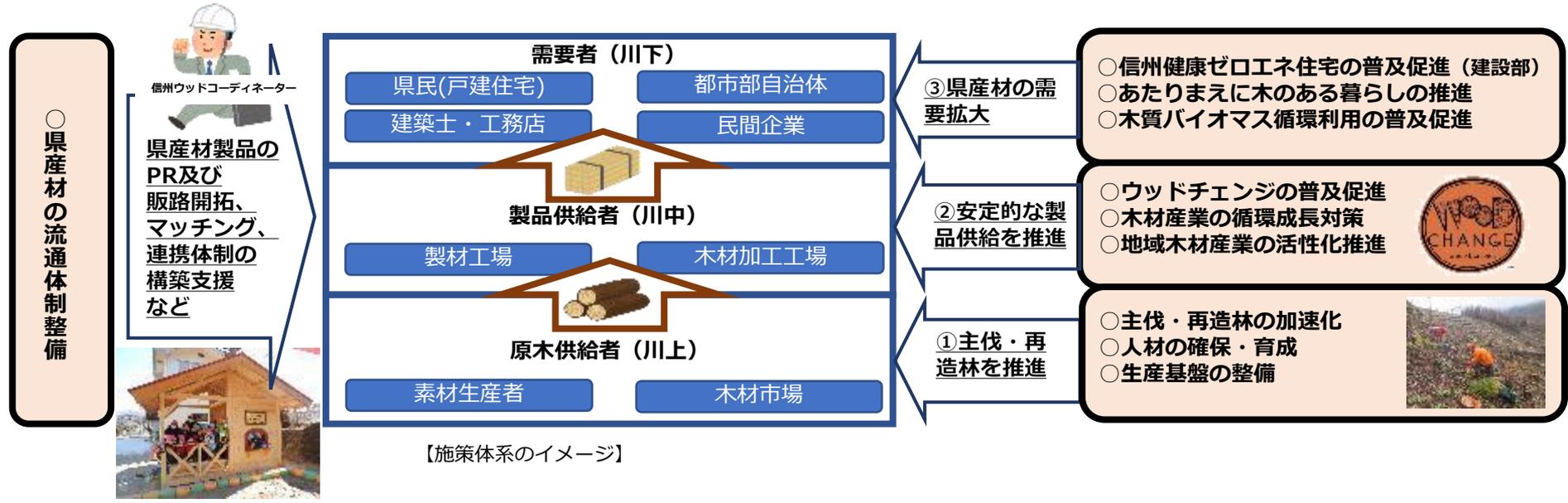
伐採時に搬出されなかった 枝条等の林地残材を木質バイオマス施設等へ供給するために係る経費を支援



【補助事業のイメージ】

# 県産材の利活用

- 「信州ウッドコーディネーター」を配置し、販路開拓やマッチング、連携体制構築を推進するとともに、
  - ①主伐・再造林の推進、
  - ②安定的な製品供給の推進、
  - ③県産材の需要拡大、
 の川上から川下に至るまで、総合的な取組を推進
- ウッドチェンジを進めるための新たな県産材製品の改良・開発や販路開拓を支援、信州ウッドチェンジ製品を普及



## 信州ウッドチェンジ製品の例



【県産材を使ったテント】



【県産材を使ったVRゴーグル】



【県産材2×4規格材】

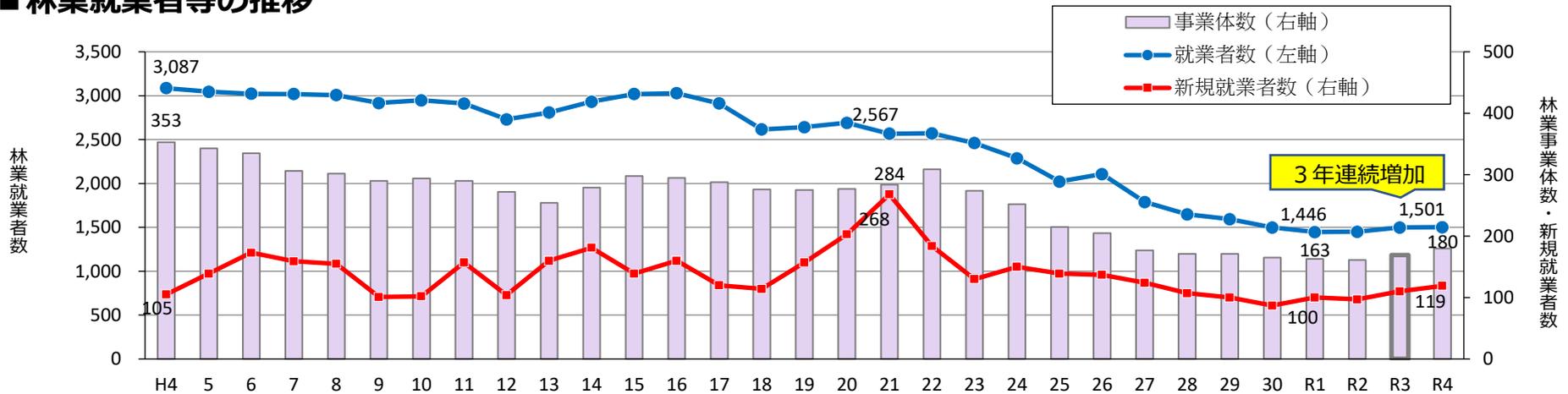
### 「信州ウッドチェンジ製品」とは？

県産材製品の需要を拡大するため、「ウッドチェンジ」に繋がる製品開発等を支援するウッドチェンジ促進支援事業を活用して開発された製品のここと。

# 林業の担い手

- ・ 県内の林業就業者は、1,501人で3年連続で増加
- ・ 今後、主伐・再造林が本格化することを踏まえ、持続的な森林経営のためには林業就業者の安定的な確保が必要
- ・ 人口減少時代を迎え、多くの分野で人手不足が深刻化していることから、「稼ぐ林業」を軸としつつも、林業への多様な関わりを促進することで、関係人口の増加と林業を支える人材の裾野の拡大

## ■ 林業就業者等の推移



## ■ 第5期長野県林業労働力確保促進基本計画

### 1 生産性を高めることによる「稼ぐ林業」

#### ■ 一人当たりの生産量の増加等により所得を向上

- 安定的な事業量の確保と生産性の向上
- 安全対策、省力化の強化  
主伐の推進、機械化・スマート化、技術革新、労働力マッチング等

#### ■ 新規就業者の確実な確保

- 転職や移住者の受入れ

### 2 林業への多様な関わりを通じた「幸せな暮らし」

#### ■ 通年雇用や専業にこだわらない多様な働き方の推進

- 他産業との兼業や季節的雇用等の多様な関わり方
- 柔軟な勤務形態、効率的な雇用管理

#### ■ 林業への関係人口を増加させることで保育人材を補完

- 地域住民やボランティア等の多様な人材の活用

林業の関係人口の増加、林業を支える人材の裾野の拡大

林業関係者がノウハウを生かして森林の多様な利活用への関りにも期待

# 森林の多様な利活用（開かれた里山づくり）

- 長野県森林づくり条例に基づき、「里山整備利用地域」として認定された地域では、地域住民による里山の利活用が進展
- 令和5年度からは、この取組を更に進め、多くの人々が「レクリエーション」「健康づくり」「観光拠点」等として活用できる「開かれた里山」の仕組づくりや整備を推進

## ■ 里山整備利用地域制度（県民協働による里山の整備・利用）

地域住民が自発的な活動をしようとする里山を長野県ふるさとの森林づくり条例に基づき、市町村長の申出により県知事が地域認定

**111地域を認定（R5.11月末時点）**

## ■ 開かれた里山の仕組みづくり（R5～）

里山整備利用地域のうち、県民等の利用を先導する地域



利活用ルール、整備方針等の整理・マニュアル化・情報発信

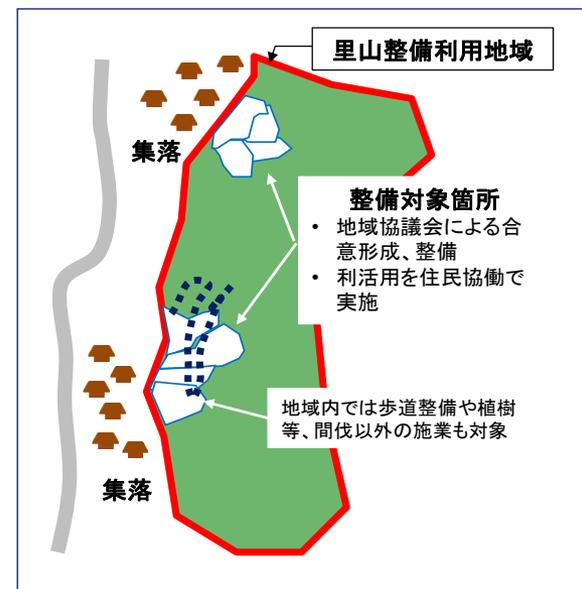


市町村、県、国等が設置・管理する既存の「開かれた里山」（上記以外）  
体験学習の森（県林業総合センター）等

- 整備・利用マニュアル等の作成広く親しめる里山の情報発信
- 開かれた里山の利活用活動支援
- 必要な資機材等の導入支援
- 開かれた里山の森林整備支援

- 先導的な取組の紹介  
県林業総合センター「体験学習の森」の森林教室・体験学習等
- フィールド情報の提供等  
国有林や市町村民の森の活用等

## 里山整備利用地域概念



上田市霊泉寺温泉  
里山整備利用地域

里山と温泉を活用した地域づくり

# 森林の多様な利活用（森林サービス産業）

- ・ 県内の豊かな森林環境を活かし、山村地域の経済循環や関係人口の増加を目指し、様々なアイデアで森林空間を健康・観光・教育等多様な分野で活用する「森林サービス産業」を推進
- ・ R5年度から、従来の支援施策を拡充し、森林サービス産業全般への支援策を講じるとともに、人材育成講座等を実施

## 森林サービス産業を巡る県内の動き

### 【モデル地域（健康経営分野）（国）】

各地域の課題解決とエビデンス取得、モデル手法の開発



信濃町



小海町



上松町



飯山市



木曽町

### 【オープンラボ】R4～R5（国土緑化推進機構）

地域プロジェクトの創出と事業者等のマッチング



## 県の取組（支援施策）

### ● 第3期森林税（H29～R4）

- 森林セラピー基地・ロード
- 学校林等利活用
- 森林の里親（企業連携）

への支援



より多様な活動を支援

### ● 第4期森林税（R5～R9）

#### ■ 森林サービス産業総合対策

- ・ 森林セラピー、学校林等の限定的取組から **対象を拡大**（施設整備、人材育成、交流会等）
- ・ **創業・起業支援を創設**
- ・ 従来実施していた事業は継続実施

### R6以降

森林サービス産業推進ネットワーク（仮）を設置を検討

### 【県内の森林サービス産業（例）】



キャンプ



MTB



森林セラピー

### 【R5活動】



地域おこし協力隊  
交流会



人材育成講座

（ガイド研修）



創業・活動支援

（先進地での現地検討）

創業・活動支援（専門家派遣）  
6件（R5.12.12時点）



# 森林の多様な利活用（企業との連携）

- 県の「森林（もり）の里親促進事業」は、県が仲介役となり、支援企業等と受入れ地域とのマッチングを行うもので、これまでに171件の契約が成立
- 企業だけでなく、都市部の自治体が森林環境譲与税を活用して県内自治体を支援する契約も成立
- 近年、環境意識や健康経営への意識の高まり、森林の多様な効果の活用等を目的に、企業側の森林の利活用のニーズが多様化

## 森林の里親促進事業（R5.11月末時点171件）

全国2位

### 支援企業等

- 森林整備の資金、労働力の提供
- 企業のPR、従業員の福利厚生のための森林の活用



契約締結

### 受入れる市町村、団体

- 企業との交流やPRの場の提供
- 森林整備の実施
- NPO等との協働の仕組みづくり

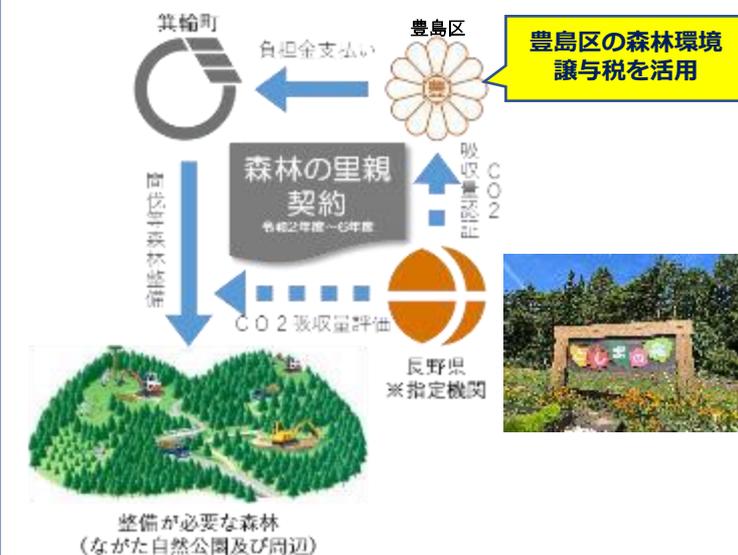
- 森林整備
- 地域住民との交流
- 企業とのPR

斡旋・情報提供

仲介（長野県）

斡旋・支援

### 【事例】自治体間の森林の里親契約 箕輪町ー豊島区



## 森林への期待・企業ニーズの多様化

CO2オフセット  
(株)ジョイカル  
ジャパン

企業の健康経営  
トップングループ  
健康保健組合

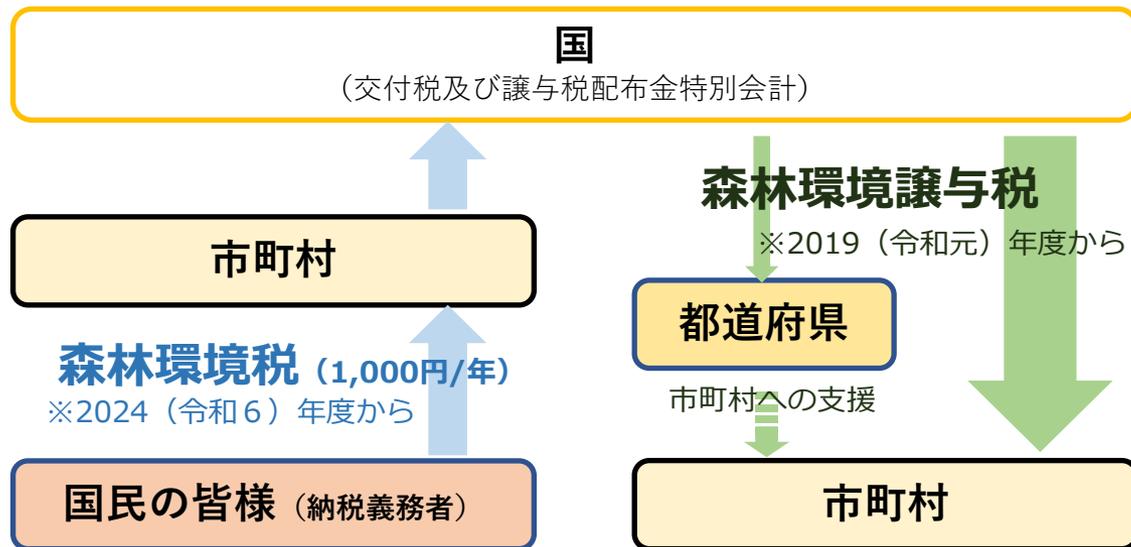
森林×美容  
TCB東京中央美容外科



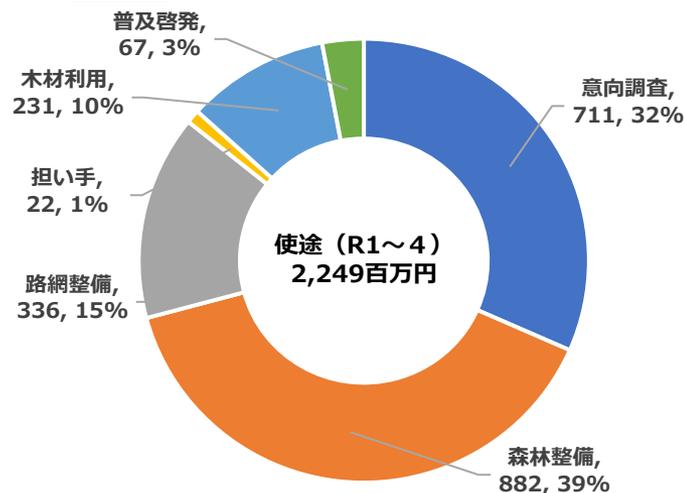
# 森林環境税と森林環境譲与税

- 森林環境税は、令和6年度から、国内に住所のある個人に対して課税される国税であり、市町村において、個人住民税均等割と併せて1人年額1,000円が課税
- その税収が、国によって森林環境譲与税として都道府県・市町村へ譲与
- 森林環境譲与税は、令和元年度から所定の基準により譲与が開始され、森林整備等の財源として活用

## ■ 森林環境税及び森林環境譲与税の仕組み



市町村の森林環境譲与税の使途 (R1~4)



## ■ 森林環境譲与税の譲与基準等

	R1	R2~3		R4~5		R6~	
市:県の割合	80:20	85:15		88:12		90:10	
(市町村分:億円)	5.0	10.6	→	13.7	→	18.0	→
(都道府県分:億円)	1.2	1.9	→	1.9	→	2.0	→

【譲与基準】  
R6以降

市町村分	55% : 私有林人工林面積 20% : 林業就業者数 25% : 人口
都道府県分	

(※以下のとおり林野率による補正)

林野率	補正の方法
85%以上の市町村	1.5倍に割増し
75%以上85%未満の市町村	1.3倍に割増し

# 今後の方向性

- ・ 県内に存在する豊富な森林資源と多様化する価値観やライフスタイルに応じて、適正なゾーニングを図ることで、森林資源のトータル活用を展開
- ・ 森林サービス産業は、ライフステージや多様な働き方、暮らしに応じて、森林を活用する産業としてポテンシャルが大きく、地域経済の循環と雇用創出に期待

成熟した森林

【長野県】  
豊富な森林資源



価値観やライフスタイルの多様化

【長野県】  
多様な樹種構成

## 森林の特性と目的に応じたゾーニング

### 森林県から林業県へ

- 「林業経営に適した森林」での主伐・再造林の推進
- 林業就業者の確保・育成と林業事業者の経営強化
- 林業の生産性の向上
- 県産材の安定供給体制の確立
- 様々な用途での県産材需要の拡大

林業・木材産業

車の両輪

### 多様な森林の利活用

- 多様な森林の利活用の推進
- 身近な里山（開かれた里山）
- 森林に関わる多様な人材の育成
  - 多様な主体による森林への関わりの推進

森林サービス産業

地域経済の循環  
と雇用を創出

## 林業、木材産業、森林サービス産業による森林資源のトータル活用

### 森林サービス産業

ライフステージや多様な働き方・暮らしに応じた様々な体験プログラムの提供が可



教育



ワークスペース



観光利用



健康増進活動

An aerial photograph of a lush, green valley. The foreground is filled with dense, vibrant green trees. In the middle ground, a winding road or path is visible, cutting through the forest. The background features rolling hills and mountains under a bright, slightly hazy sky. The overall scene is peaceful and scenic.

終